

# 男女共同参画推進のための学び・キャリア形成支援事業

(29年度予算額 31百万円)  
30年度予算額 37百万円

男女がともに仕事と家庭、地域における活動に参加し、活躍できるような社会の実現を目指すためには、個人の可能性を引き出すための学びが必要不可欠である。  
また、人生100年時代を迎える中で、各自が自分の個性を最大限発揮しながらキャリアを築いていくために、リカレント教育の重要性はより一層高まっている。そのため、女性がリカレント教育を活用して復職・再就職しやすい環境整備の在り方や、大学等が、地方公共団体や男女共同参画センター等の関係機関と連携し、地域の中で女性の学びとキャリア形成・再就職支援を一体的に行う仕組みづくりが必要。

**有識者検討委員会** 学識経験者、地方公共団体、男女共同参画センター、産業界、関係団体 等

女性が子育て等しながら、大学や生涯学習施設等におけるリカレント教育を活用して復職・再就職しやすい環境整備の在り方や、地域の中で女性の学びとキャリア形成・再就職支援を一体的に行う仕組みづくりについて、大学・地方公共団体・男女共同参画センター・産業界等と連携して検討。

**調査研究(新規)**

男女共同参画のための女性の学び・キャリア形成支援を推進するための課題等の実態を把握・分析。

<イメージ>

対象者：子育て中、離職・無職の女性、  
子育て等のブランク後に復職・再就職した女性 等

配付先：大学、男女共同参画センター、企業 等

内容：【大学、男女共同参画センター等】

- ・学びの目的
- ・学びと子育て等との両立に当たった課題
- ・学びを通じての成果 等

【企業】

- ・キャリア形成の上で必要なこと 等

調査研究の成果を各地域において活用し、より効果的な取組の推進を図る。

**実証事業**

モデル構築のため地域において実証事業を実施。(3か所×5百万円)

地域の関係機関と連携

```

    graph TD
      A[大学等] --- B[産業界]
      B --- C[男女共同参画センター]
      C --- D[ハローワーク]
      D --- E[地方公共団体]
      E --- A
      
```

大学等におけるリカレント教育を活用して復職・再就職しやすい環境整備の在り方

実践的な職業教育や起業教育、就労支援等を総合的に提供するプラットフォームの形成

**ミニフォーラム(新規)**

地域の中で女性の学びとキャリア形成・再就職支援を一体的に行う仕組みづくりに関するモデルを構築するために、地域特有の課題、成果等を議論。

**研究協議会**

女性が出産や育児等と学びを両立できる仕組みづくりの整備や女性の社会参画を支援するために必要なプラットフォーム（関係機関が協働して女性の学びとキャリア形成・再就職支援等を総合的に提供）の形成について、普及・啓発。

大学等における学びのための環境整備とキャリア形成支援の仕組みづくりのモデルを構築・普及により、女性が活躍できる社会の構築につながる！